

あなたも直売 やりませんか？



やえ
佐藤 八重 さん (72)

きみまち杉ちよくん設立当初から直売を行い、今年で直売歴6年目を迎える佐藤さん。親子で水稲・大豆・山うどなど、多くの農作物を栽培しています。「はじめは自分に直売が出来るのかと不安でしたが、やってみると本当に楽しく、直売仲間の方々も良い人ばかりなので、今では生きがいとなっています。」と笑顔の佐藤さん。その思いが食材をより美味しくしています。



■商品紹介 (季節等により価格は変動します。)

- ①なら漬け 220円/120g ②朝鮮漬け 220円/200g
③干し餅 550円/20個 ④乾物(切干) 280円/80g

■店舗紹介 (きみまち杉ちよくん)

二ツ井地区特産の山うど(12月~4月)漬物用の小ナス(6月~10月)をはじめ、その他の野菜、山菜、椎茸、加工品など、会員が真心込めて作った新鮮野菜や加工品が店頭にはずらりと並びます。 お問い合わせ先:0185-73-6610



あなたもチャレンジ!

家庭菜園



購入苗の上手な見分け方、使い方



ポイントには図のように葉の大きさ、葉色と厚さ、茎の伸び具合、つぼみのつき具合、病害がないこと、などです。根が健全なことも大変重要ですが、抜き取ってみることはできませんから、良い鉢土が使われ、乾き過ぎたり固まり過ぎたりしていないか、などを調べます。

接ぎ木苗では接合部がきれいに合って、傷口が癒えているか確かめましょう。ウリ類では双葉がしっかりついていることも重要です。この点、トマトやナスは接ぎ方によっては双葉の部分を除いた上方で切ることもあり、目安にはなりません。

売り出されている果菜苗は、一般に小鉢(3号鉢以下)です。ので、大変未熟です。早めに買い求めたら自分で4~5号鉢に、良い土を補って植え直し暖かい所で入念に管理(2次育苗)し、トマト、ナス、

ピーマンは花が咲くぐらになつてから、十分暖かくなつた畑に植え出すようにしましょう。キュウリやスイカ、カボチャはその必要はなく、液肥でも追肥して元気づけて植えましょう。

レタス、キャベツ、チンゲンサイなどの葉菜類は育苗日数が短くて成苗になるので、2次育苗は必要なく、そのまま鉢いっぱい根が回らないうちに畑に植え出します。葉色が淡いようなら液肥を補って、丁寧にかん水管理して育て上げ、畑に植え出しましょう。

いずれの苗も株元に病痕があったり、茎葉に病斑や害虫がついていたら選外にします。苗のとき1次感染したものは畑での発病が大変多くなり、後で手こずってしまいがちです。とくに害虫は下の方の葉の裏、若い芽の部分に潜んでいますので、要注意です。